



みどりの子

令和8年4月号

所沢市立荒幡小学校
校長 小林 雅行

目指す学校像

子供たちの「笑顔がいっぱい」「挨拶がいっぱい」あふれる学校

暖かな春の訪れを感じ、入学式を前にして校庭の桜の木々が満開となりました。

新1年生の御入学、誠におめでとうございます。また、元気いっぱい、笑顔いっぱいで進級した児童の保護者の皆様、おめでとうございます。教職員一同心からお祝い申し上げます。

荒幡小学校は、開校45年目を迎えました。今年度も皆様と共に「調和」のとれた学校教育を推進していけるよう努力して参ります。引き続きお力添えいただければ幸いです。

さて、今日の学校教育においては、新しい課題が次々と湧いてきております。自らの手で未来を拓くことができる子供たちを育成していくためには、その基盤となる「確かな学力」と「豊かな人間性」、「健康・体力」の3つを、一体として育てていくことが大事になってきます。併せて“**時を守り、場を清め、礼を重んずる**”などの基本的な生活の習慣を身につけることも、また、大事なことといえます。

現代では忘れられた感のある、江戸時代の農政家、二宮尊徳（通称「金次郎」）は、「**大事をなそうとすれば、小事を軽視すべきでない。・・・百万石の米も一畝、一畝耕すことからできるし、千里の道も一步一步の積み重ねである。**」と説いています。改めて、小さなこと・基本的なことの積み重ねの大事さを感じます。

「知」「徳」「体」のバランスのとれた子供の育成を目指し、**『ほめる教育』『諭す教育』**をテーマに昨年度よりも『さらなる第一歩』を踏み出して教職員一丸となって全力で教育活動を進めてまいります。昨年度と同様、保護者、地域の皆様のあたたかいご支援とご協力をお願い申し上げます。

この年度替りで教職員9名が異動し、新たに9名が着任しました。新しい体制で、力を合わせ全力で本校教育の充実を目指していきます。

本年度の児童数は、新入生53名・2年生52名・3年生46名・4年生49名
5年生62名・6年生58名の合計320名となります。また、特別支援学級（ひまわり学級）も3クラスになります。よき伝統を引き継ぎ荒幡小学校の発展、創造のために、そして地域に誇れる学校づくりのために、子供たちと共に力を合わせてまいります。